

## 令和5年度練馬区幼保小連携研修会の開催実績について

## 1 管理職対象

## (1) 研修会概要

|     |  |
|-----|--|
| 開催日 | 令和5年6月20日(火)、7月4日(火)   |
| 内容  | <p>1 講演<br/> 【主題】「幼児期の育ちと学びを小学校の学習につなぎ、活かすために」<br/> 【講師】 國學院大学 人間開発学部<br/> 准教授 吉永 安里</p> <p>2 意見交換</p> |

## (2) 参加者園(校)数

|       | 園(校)数 | 出席園(校)数 | 出席率(%) |
|-------|-------|---------|--------|
| 区立幼稚園 | 3     | 3       | 100%   |
| 区立保育所 | 60    | 53      | 88%    |
| 区立小学校 | 65    | 50      | 77%    |
| 私立幼稚園 | 38    | 19      | 50%    |
| 私立保育所 | 140   | 92      | 66%    |
| 認証保育所 | 17    | 0       | 0%     |
| 計     | 323   | 217     | 67%    |

※私立保育所数は分園数を除く

※YouTube 配信 8月1日～8月18日 117回視聴

## (3) 研修会アンケートまとめ (主な意見)

項目1 本日の講演について**【保育所・幼稚園】**

- ◆幼・保・小それぞれの子どもたちの育ちを大人が理解し合うことが、子どもが自分のペースを途切れさせることなく、進んで行くために大切なことだと改めて思った。具体的方法として「カリキュラムをつなげる感覚」とおっしゃった先生の言葉が印象的だった。
- ◆保育園も小学校も人手不足の中で、次々と新しい課題がおりてきていることを講師の方が理解してくださっていて、しっかり伝えてくださってとてもありがたかった。
- ◆多様性に富んだ子どもたちの可能性を、どう広げていけるのか、保育・養育・教育に携わる者が、学んでいだけでなくその学びをどう行動に移していくのが重要だと思った。

- ◆幼児期に遊びを通していろいろなことを学ぶ大切さ、また、遊び込むことの大切さのお話しがとても嬉しかった。小学校に行ってもその子の良い所をさらに伸ばし、成長して行ってほしいと改めて思った。
- ◆遊びの大切さ、遊びから学ぶ力につながることを再確認した。

### 【小学校】

- ◆連携の重要性について理解できた。
- ◆児童の直接交流以外でどのような連携ができるか考えたい。
- ◆幼保小の連携について具体的な事例をもとにご講演して頂いたので分かりやすかった。
- ◆幼稚園・保育園の方針について自分自身が知る必要性を感じた。
- ◆保育園、幼稚園で子供たちが育ってきたこと、学んだことを小学校で生かす視点を、改めて大切にすることについて、理解を深めることができた。子供たちの主体性を大切にしたい。
- ◆最後の質疑応答がとても有益な内容だった。

## 項目 2 意見交換会について

### 【保育所・幼稚園】

- ◆繋げていくためにお互いにやりたいことも話せて、次に繋げていく具体的な話に進めていけると良いと思った。
- ◆校長先生から直接お話を聞ける機会は大変貴重でよい学びとなった。
- ◆校長先生から学校の詳しい情報、状況を聞かせていただくことができて良かった。学校も、幼稚園もみんな同じ悩みを抱えていることもわかった。
- ◆小学校、幼稚園、保育園の思いをそれぞれがらせてとても有意義な時間だった。交流の方法も話し合うことができて良かった。
- ◆今後もこのような会が増え、本当に連携しやすい機会になり、繋がっていくと良いと思った。

### 【小学校】

- ◆率直に話げできた。幼保の思いに感謝したい。
- ◆小学校、幼稚園、保育園の思いをそれぞれがらせてとても有意義な時間だった。交流の方法も話し合うことができて良かった。
- ◆何かわからないことがあればいつでも連絡くださいと園の皆さんに言っていただきありがたく思った。
- ◆幼保の小学校への希望等が聞け、様々な質問に答えることができて良かった。
- ◆コロナ禍で中断していた交流を、どのようにしていくか意見交換ができた。

### 項目3 今後の研修会の内容・講師選定など、企画について

#### **【保育所・幼稚園】**

- ◆年長のすばらしい活動をもっと小学校にも知って欲しい。そのような話題を出し合える交流会などがあるといいと思う。
- ◆小学校と幼保の教員同士の会を多くもってほしい。
- ◆保育所の実践経験の共有させていただきたい。

#### **【小学校】**

- ◆幼保小の連携が効果的に図られている好事例、園児の育ちや学びが小学校の学習・生活に活かされている具体的な実践事例を知りたい。
- ◆保育園、幼稚園側の立場からの話をしてくださる講師であるとよい。
- ◆具体的に幼保小連携を深めている、幼保小の教員のパネルディスカッションと質疑応答を行ってほしい。

## 2 担任対象

### (1) 研修会概要

|     |  |
|-----|--|
| 開催日 | 令和5年7月25日(火)、26日(水)  |
| 内容  | 1 講演<br>【主題】幼稚園・保育所・小学校における特別支援教育の実践紹介<br>【講師】練馬区立関町北小学校 校長 吉川 文章<br>練馬区立光が丘むらさき幼稚園 園長 篠原 直子<br>2 意見交換 |

### (2) 参加者園(校)数

|       | 園(校)数 | 出席園(校)数 | 出席率(%) |
|-------|-------|---------|--------|
| 区立幼稚園 | 3     | 3       | 100%   |
| 区立保育所 | 60    | 54      | 90%    |
| 区立小学校 | 65    | 62      | 95%    |
| 私立幼稚園 | 38    | 22      | 58%    |
| 私立保育所 | 140   | 92      | 66%    |
| 認証保育所 | 17    | 1       | 6%     |
| 計     | 323   | 234     | 72%    |

※私立保育所数は、分園数を除く

### (3) 研修会アンケートまとめ(主な意見)

#### 項目1 本日の講演について

##### 【保育所・幼稚園】

- ◆子ども一人ひとりの姿を、いろいろな可能性をもった才能として、受け止めていくことの大切さを改めて感じました。その子に合った、援助の仕方を常に探り、考え、対応していきたい。
- ◆自園でも真似できそうな取り組みがいくつかあったので良かった。
- ◆講師の方たちの方針、考え方、現状の話をきけて、視野が広がったように感じた。
- ◆普段から試行錯誤している特別支援の在り方に対して、また新たな考えを学ぶことが出来、とてもためになった。今後活かして頑張りたい。
- ◆特別支援は、自分自身を含め、職員の意識を変えて、一人ひとりの特性を見ていきたい。ほめる、笑顔の保育を心がけたい。

## 【小学校】

- ◆幼児教育や特別支援教育について、詳しく知ることができた。自分の職場、自分の考え方にも取り入れたいと思う部分がたくさんあり、とても学びが多かった。職場の同僚にも広めていきたい。
- ◆自分のクラスの児童に置きかえて話をきき、学ぶことができた。新学期から実践していきたい。
- ◆幼稚園や保育園での考え方や取り組みについても知ることができ、今後、小学校でどうつなげていくべきか考えることができた。
- ◆実現できないと思わないで、できるところからやってみたいと思った。
- ◆就学前でも小学校入学後の在籍中においても、環境を整え、一人ひとりの特性に応じたアプローチの仕方を工夫し、組織的に肯定的に対応することが大切だと改めて思った。

## 項目2 意見交換会について

### 【保育所・幼稚園】

- ◆小学校の先生に、就学に向けての疑問などを、直接聞いて参考になりました。
- ◆このような交流の機会があり、参加して良かったととても感じました。他園での取り組みや先生方のお話はとても貴重で、今後の保育に役立てたい。年に何度かこのような機会があるとよい。
- ◆保育園、幼稚園、小学校と異なる生活習慣のお話を伺えたのでとても学びになり、2学期から色々と実践してみようと思った。
- ◆1年生の先生のご苦勞が良く分かりましたが、愛情をもって教育してくださっていることが、よく伝わってきました。就学への不安のある園児もいますが、小学校であたたく教育してくださっていることが分かり安心した。
- ◆特別な支援を必要とする子について、保護者への対応、引継ぎについてお話することができ、とても参考になった。

### 【小学校】

- ◆保育園の先生も人手が足りず、苦勞されていることが分かった。幼・保・小も特別支援のお子さんが一定数いることが分かり、小学校への引継ぎが大切だと感じた。
- ◆幼稚園の先生方の困り感がよく分かった。いろんな学校や園と交流ができて、顔を合わせて話ができてよかった。
- ◆年長クラスの先生方が、どういう思いで日々指導されているのか教えて頂いた。スムーズな引き継ぎができた方がよいが、上手いかなかったことも、当然あるという考えで受け入れ、安心できる環境を作っていきたい。
- ◆幼稚園の先生方の困り感がよく分かった。いろんな学校や園と交流ができて、顔を合わせて話ができてよかった。
- ◆近隣の園の先生方と意見交換ができて、情報を得ることができて、良い機会となった。園での指導の工夫、困りごとなども聞くことができ、近隣校の様子も聞けてよかった。

### 項目3 今後の研修会の内容・講師選定など、企画について

#### **【保育所・幼稚園】**

- ◆実践で活かせる具体的なことを聞きたい。
- ◆定期的に行なってほしい。学期ごとに1回実施して頂きたいと思った。
- ◆特別支援の必要な子どもの保護者対応や連携についても知りたい。

#### **【小学校】**

- ◆また、こういう形の研修があったら是非参加したい。学年だより等の交換など負担なく幼保連携ができるといいなと思う。1月～3月のころにも開催できると、少し聞き取りが楽になるのではないかと思った。
- ◆近隣の、幼保小でこのように話す機会を、もっと増やしていけると情報交換ができて良いと思った。
- ◆子どもたちが「自分が生まれてきて良かった」と思えるような、手立てや支援があればもっと教えてほしい。